

オーロラ



江戸川乱歩
生誕120周年!

「みんなの少年探偵団」シリーズ 全4巻

ポプラ社/刊

平成27年5月1日

No.254

北見市立中央図書館

TEL 0157-23-2074

FAX 0157-23-9693



江戸川乱歩といえば、おなじみの名探偵・明智小五郎と怪人二十面相の対決や、小林少年と少年探偵団が名探偵を助けつつ大活躍する「少年探偵シリーズ」が大人気です。誰でも一度は読んだことがあるのではないのでしょうか。今回ご紹介する本は、江戸川乱歩生誕120周年記念で出版されたオマージュ小説「みんなの少年探偵団」シリーズです。子どもの頃に憧れた乱歩の世界を、人気の作家たちが再現しています。子どもの頃に読んだそのままの表紙や挿絵、予告広告なども懐かしい仕上がりになっていて、少年探偵団に憧れて大きくなった大人の人におすすめのシリーズです。もちろん、オリジナルのシリーズを読んでいない人も楽しめます。「みんなの少年探偵団」シリーズを読んでからオリジナルを読んでみるのも楽しいですよ。

第1弾 「みんなの少年探偵団」

万城目 学、湊 かなえ、小路 幸也、向井 湘吾、藤谷 治/著

5人の人気作家が少年探偵団と怪人二十面相との対決をテーマに書いた短編集。当時のドキドキ感をそのままに、丁寧に書かれている作品5編。



第2弾 「全員少年探偵団」

藤谷 治/著

幻の呪われた美しい首飾りを巡る、明智小五郎と怪人二十面相の争奪戦と、小林少年を中心とする少年探偵団の活躍を、藤谷治が現代に蘇らせた「少年探偵団」の物語。

第3弾 「少年探偵」

小路 幸也/著

帝都を駆ける怪人二十面相と、再び立ち上がる明智小五郎、そして少年・芳雄。三つのピースが揃ったとき、新たな冒険が幕を開ける！



第4弾 「恐怖の緑魔帝王」

芦原 すなお/著

大富豪のもとに、値打ち物の絵画と娘をいただくという犯罪予告が届く。予告状の差出人は、怪人二十面相。出張中の明智探偵に代わって小林少年が張り込んでいると…。緑づくめの怪人が仕掛ける「東京緑化計画」。少年探偵団のユーモアとスリルたっぷりの冒険譚。



東分館

春光町6丁目1-22 電話:61-7147

「大人のための読書の全技術」

齋藤 孝／著 KADOKAWA／刊

大学教授として数多くの学生を指導し、朝の情報番組の司会を務め、さらに本の執筆や講演活動も行っている著者がマスターしている読書術。忙しい毎日を送りながら大量の読書ができる、本物の正しい読書術のすべてを出し惜しみすることなく伝えていきます。社会人が今、読んでおくべき50冊も紹介されています。かなり分厚く、内容の密度も濃い本ですが、ぜひおすすめしたい一冊です。



緑地区分館

双葉町1丁目2-2 電話:36-4841

「缶詰「健康」レシピ」

今泉 マユ子／著 清流出版／刊

非常食のために缶詰を用意してあるご家庭も多いと思いますが、賞味期限が近づいてきたときにどうしようか悩むことはありませんか？こちらの本には、ツナ缶、さんま缶、さば缶…いろいろな缶詰を使った普段使いのお手軽レシピが載っています。味に加え、栄養価・塩分なども考えられています。



上ところ分室

上ところ682番地1 電話:38-2644

「すべての「別れ」は幸せのためにある」

木村 藤子／著 KADOKAWA／刊

人は一生のうちにたくさんの別れを経験します。恋愛をして別れ、友人と別れ、結婚をして親と別れ、夫婦の別れ、子どもの巣立ち、家族の死…。人生に訪れるさまざまな別れは、悲しいだけでなく、実は幸せになるためにあるのです。悲しみを乗り越え、幸せに生きるためには？著者が初めて「別れ」について書いた一冊です。



相内分室

相内町109番地3 電話:35-3066

「おべんとうはママのおてがみ」

田島 かおり／著 教育画劇／刊

アキちゃんのママは、いつもアキちゃんに素敵なお弁当を作ってくれます。毎日のお弁当は、ママからのお手紙なのです。ごはんがかわいい動物になっていたり、ハート型のハムがあったり、うずらの卵とプチトマトでかわいいきのこになったり…。お弁当作りは大変だけど、子どもたちが「おいしい」って食べてくれるから頑張れる。そんなお母さんたちに読んでほしい一冊です。



東相内分室

東相内町288番地15 電話:36-4286

「初めての庭づくりBOOK とっておきの事例&アイデアがいっぱい！」

成美堂出版／刊

雪が解け、春です。ガーデニングの季節が来ました。花がたくさん咲いて、美しい庭をつくりたい方へ、どこから始めてよいかわからないときにおすすめの本です。初心者の方でも大丈夫！やさしく教えてくれる本になっています。今人気のガーデニングスタイルもたくさん載っています。



中央図書館 5月の展示

◎一般展示 「お仕事小説」

いろいろな職場が舞台の、仕事をテーマにした小説を展示します。主人公と一緒に、普段は知ることのないお仕事を小説で楽しんでみませんか？

◎児童展示 「外であそぼう！」

やっと少しずつ外が暖かくなってきました。外遊びにつかえるおもちゃを作る本や、虫の観察をするのに役立つ本、ほかにも思わず外で遊びたくなるような本を展示します。

4月に入った新しい本

■中央図書館

「福島のおコメは安全ですが、食べてくれなくて結構です。」（かたやま いずみ）
「全国SA・PA道の駅ガイド'15-'16」（昭文社）
「「ななつ星」極秘作戦」（西村 京太郎）
「まてまてタクシー」（西村 敏雄）
「菜の子ちゃんと龍の子」（富安 陽子、YUJI）

■緑地区分館

「黒薔薇」（二上 剛）
「オーダーは探偵に 4」（近江 泉美）
「もたない、すてない、ためこまない。身の丈生活」（アズマ カナコ）
「しんかんせんでビューン」（くにすえ たくし）
「プリ♥プリ♥プリン姫 2」（吉田 純子）

■相内分室

「心地いい服わたしのスタイル」（小原 洋子）
「ひだパン」（飛田 和緒）
「安くて良いものベストブック」（晋遊舎）
「こびとの森の12人」（原 裕朗、バースデイ）
「ヒミツの子ねこ 5」（スー・ベントレー）

■端野図書館

「これが皇居です」（宝島社）
「ウソをつく化粧品」（小澤 貴子）
「池上彰の現代史授業 平成編3」（池上 彰）
「利休の闇」（加藤 廣）
「あさですよ」（わかやま しずこ、木坂 涼）

■留辺蘆図書館

「岩合光昭の世界ネコ歩き」（岩合 光昭）
「健康で長生きしたけりや、膝は伸ばさず歩きなさい。」（木寺 英史）
「うらやましい人生」（ミッツ・マングローブ）
「モダン」（原田 マハ）
「ウケる日記」（水野 敬也）

■東分館

「養生のヒント」（五木 寛之）
「あなたの物語」（水野 敬也）
「小さな幸せ46こ」（よしもと ばなな）
「魔使いの復讐」（ジョゼフ・ディレイニー）
「やろうよテニス」（竹内 映二）

■上ところ分室

「女が死んでいる」（貫井 徳郎）
「女性の知性の磨き方」（坂東 眞理子）
「VERYエディター高橋志津奈のSimple Casual」（高橋 志津奈）
「IKEA最強バイブル」（晋遊舎）
「にゃんこ学園はじめてのキモチ。」（ポプラ社）

■東相内分室

「ゼロデイ」（福田 和代）
「また、キミに逢えたなら。」（miNato）
「叛徒」（下村 敦史）
「はるって、どんなもの？」（荒井 良二、あさの ますみ）
「カーズトミカぜんぶずかん」（講談社）

■常呂図書館

「早わかり介護なんでも解決事典」（梅沢 佳裕）
「日本のふくもの図鑑」（上大岡 トメ、ふくもの隊）
「死を歌う孤島」（アンナ・ヤンソン）
「思春期」（小手鞠 るい）
「アントンせんせいおでかけです」（西村 敏雄）

新刊は、ここに掲載している以外にもたくさんあります。ぜひ各館でご覧下さい。

※ご利用の図書館で予約・受け取りもできますので、詳しくは各館カウンターへお気軽にお問い合わせください。

紙芝居フェスティバル

とき：5月24日（日） 午後1時30分～

ばしょ：中央図書館 2階 集会室



プログラム：さん たくさん、あしによきによき
いのちのビザ、クイズ 他

自作紙芝居の会が、たくさんの紙芝居を見せてくれます。紙芝居の会オリジナルの紙芝居もあります。家族そろってみにきてね！

休館日と開館時間

■中央図書館

休館日：4日・11日・18日・25日・29日
開館時間：火曜～金曜／9時30分～19時
土・日・祝／9時30分～17時

■東分館・緑地区分館

休館日：3日から6日・11日・18日・25日
開館時間：火曜／13時～17時
水～日曜／9時30分～17時

■上ところ分室・相内分室・東相内分室

休館日：3日から6日・11日・18日・25日
開館時間：火曜～日曜／13時～17時

■端野図書館

休館日：11日・18日・25日
開館時間：火曜～日曜／10時～17時

■常呂図書館

休館日：4日から7日・11日・18日・25日
開館時間：火～土曜／9時～20時
日曜／9時～17時

■留辺蘂図書館

休館日：4日から6日・11日・18日・25日・29日
開館時間：火曜～日曜／10時～18時

読み聞かせ日程

<中央図書館>

- ◆ 3日(日)13時～／ころぼっくる
- ◆ 10日(日)13時～／お話の会
- ◆ 16日(土)11時～／つくしんぼう
- ◆ 17日(日)13時～／ころぼっくる
- ◆ 31日(日)13時～／お話の会

<東分館>

- ◆ 21日(木)／11時～／シロクマ

<留辺蘂図書館>

- ◆ 2日(土)14時～／あのね
- ◆ 9日(土)14時～／あのね
- ◆ 16日(土)14時～／あのね
- ◆ 23日(火)14時～／あのね
- ◆ 30日(火)14時～／あのね